

図書館だより 6月号

6月の読書目標
戦争や平和についての本を読みま
しょう



どくしょじゆんかん
読書旬間はじまっています。
戦争や平和についてのお話を読んでみましょう
6月1日(水)～6月30日(木)



図書館では、6月23日の慰霊の日にあわせて戦争や平和についてかかれた本をしょうかいします。また学習センターでミニパネル展示をおこなっています。信じられないと思える写真もあるかもしれませんが、これは77年前に沖縄で本当にあった出来事です。もちろん、久米島でも・・・その悲しい歴史をくり返さないためにも、私たちはどうすればいいのか、戦争とは？平和とは？命のとうとさについて考えてみましょう。

読んでみよう戦争と平和に関する本



『へいわってどんなこと？』
浜田桂子 童心社

『へいわとせんそう』
たにかわしゆんたろう ブロンズ新社

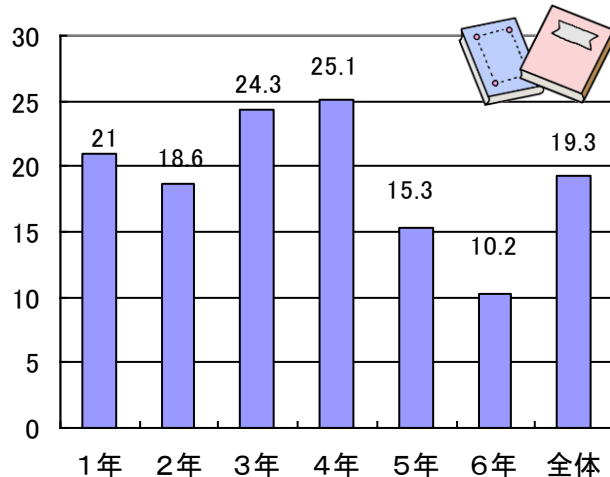
『わすれたって、いいんだよ』

「おばあちゃんのたんじょうびは、いつ？」
そうきくと、おばあちゃんは、
「わすれてしまったさー」という。
ママにきいても、おしえてくれない。
でも、ある日……

赤ちゃんから一緒に「僕」こと乳歯が贈る、あたたかな想い――



5月なんさつ読んだかな(1人平均)



時をこえて

昔の話を聞いたのさ 自由な恋すら許されず
おばあーは泣く泣く嫁いだよ あの人に別れも告げぬまま
昔の話を聞いたのさ 火の粉が雨のように降る
おばあーはとにかく走ったよ あの人を命を気にかけて
曲がる腰 細い足 おばあーの生きてきた証
その笑顔 その言葉 変わらぬものもある…
胸に刻みなさい あなたのその鼓動
昔、昔に繋がる この命 大切に生きなさい
昔の話を聞いたのさ 十四の頃から働いて
家族と別れて一人きり 涙は流せぬ生きる為
その時代を物語る おじいーの話を聞いたのさ
しわくちやな顔さえも 誇りしかったんだ
そつと頬伝う 温かい涙を見て思ったよ
誰かに伝えなきゃ 僕らが伝えなきゃ
「家族の事を一番に」昔の人は言いました
“命どう宝”の言葉こそ 忘れちゃいけないもの
今日もまたひとつ 過ぎ去られる記憶
だから僕達は この歌にのせてさ 届けなきゃあなたへ
昔の話を聞いたのさ 笑うおばあーその横で
輝くおじいーのその涙 かけがえないもの見つけたよ